

広島県警察安全安心アプリ「オトモポリス」の導入について

1 要旨・目的

広島県警察犯罪発生マップをアプリにリニューアルすることにより、情報発信及び安全対策の強化を図り、安全安心な広島県の実現を目指すもの

2 現状・背景

広島県警察犯罪発生マップにより、県警ホームページ上で犯罪・不審者情報を公開

3 概要

(1) 対象者

子育て世代の保護者及び女性を中心とした県民

(2) 事業内容

ア 名称

広島県警察安全安心アプリ「オトモポリス」

イ 主要な機能（別紙参照）

(ア) マップ機能

犯罪・不審者・交通事故・特殊詐欺の発生情報を地図に表示

(イ) プッシュ通知機能

不審者情報・県警メルマガ等をプッシュ通知で送信

(ロ) 防犯ブザー・ちかん対策機能

画面をタップして音・光・画面表示で不審者・ちかんと威嚇・撃退するとともに、事前に登録した家族等に機能の使用と所在地をプッシュ通知又はメールで送信

(ハ) 所在地送信機能

画面上のボタンをタップして、事前に登録した家族等に所在地を簡単なメッセージを添えてプッシュ通知で送信

(3) スケジュール

令和4年2月1日 運用開始

(4) 予算（国庫・単県）

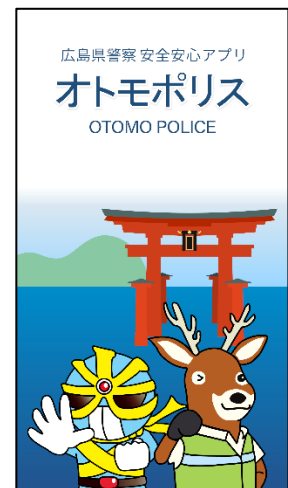
総 額：1,925 万円(令和9年1月31日までの5年契約)

初 年 度：約713 万円(開発費，2か月分の運用・保守)

次年度以降：約251 万円(12か月分の運用・保守)

(5) 今後の対応

5年で74,000ダウンロードを目標とし、安全安心な広島県の実現に向け県民の防犯意識向上を促進していく。



(ア) マップ機能

犯罪



侵入盗・車上ねらい等
10罪種を表示

不審者



子供・女性に対する性犯罪
不審者情報を表示

交通事故



交通事故発生場所を
負傷程度ごとに表示

特殊詐欺



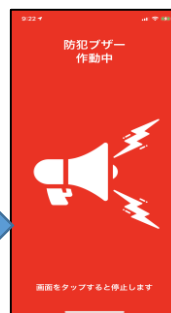
認知件数・メルマガ配信
地域を行政区ごとに表示

(イ) プッシュ通知機能



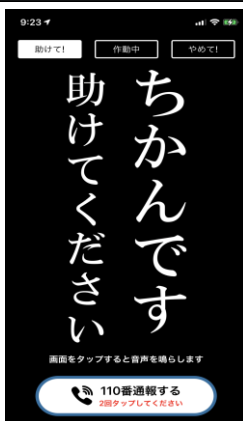
不審者情報・県警
メルマガ等を送信

(ウ) 防犯ブザー機能



音・光で不審者を威嚇・撃退し家族等に位置情報を送信
音を出さずに助けを求めたい場合には「サイレント」を使用

(ウ) ちかんだ対策機能



周囲の乗客やちかん本人に画面を見せて使用、ボタンタップで画面を切替
さらに音・光でちかんだを威嚇・撃退して家族等に位置情報を送信

(エ) 現在地送信機能



画面上のボタンをタップして
家族等に現在地を送信

※ホーム画面

